



Our Mind, Timeless
Our Challenge, Timeless
沖縄セルラー

**2022年3月期
決算資料**

STOCK CODE : 9436

22年3月期 サマリ



業績



10期連続増益 (過去最高を更新)

営業収益 : 734億円 (YoY -1.0%)

営業利益 : 152億円 (YoY +5.3%)



配当



21期連続増配 配当性向**42.3%**を予定

一株当たりの期末配当金を86円に**上方修正**



各事業



全ての事業で修正予想を**クリア**

モバイル

純増数 : 11,800契約 (修正予想 : 8,500契約)

FTTH

純増回線数 : 5,200回線 (修正予想 : 4,500回線)

ライフデザイン

auでんき純増件数 : 26,100契約 (修正予想 : 25,000契約)

連結損益概況

[百万円]	旧基準	新基準	増減	増減率
	21.3期 通期	22.3期 通期		
営業収益	74,191	73,426	-765	-1.0%
営業利益	14,450	15,222	+772	+5.3%
経常利益	14,565	15,321	+755	+5.2%
当期純利益*	10,522	10,660	+137	+1.3%
EBITDA	21,685	22,878	+1,193	+5.5%

*親会社株主に帰属する当期純利益

新基準：「収益認識に関する会計基準」（企業会計基準第29号
2020年3月31日）等を当連結会計年度の期首から適用

連結損益概況

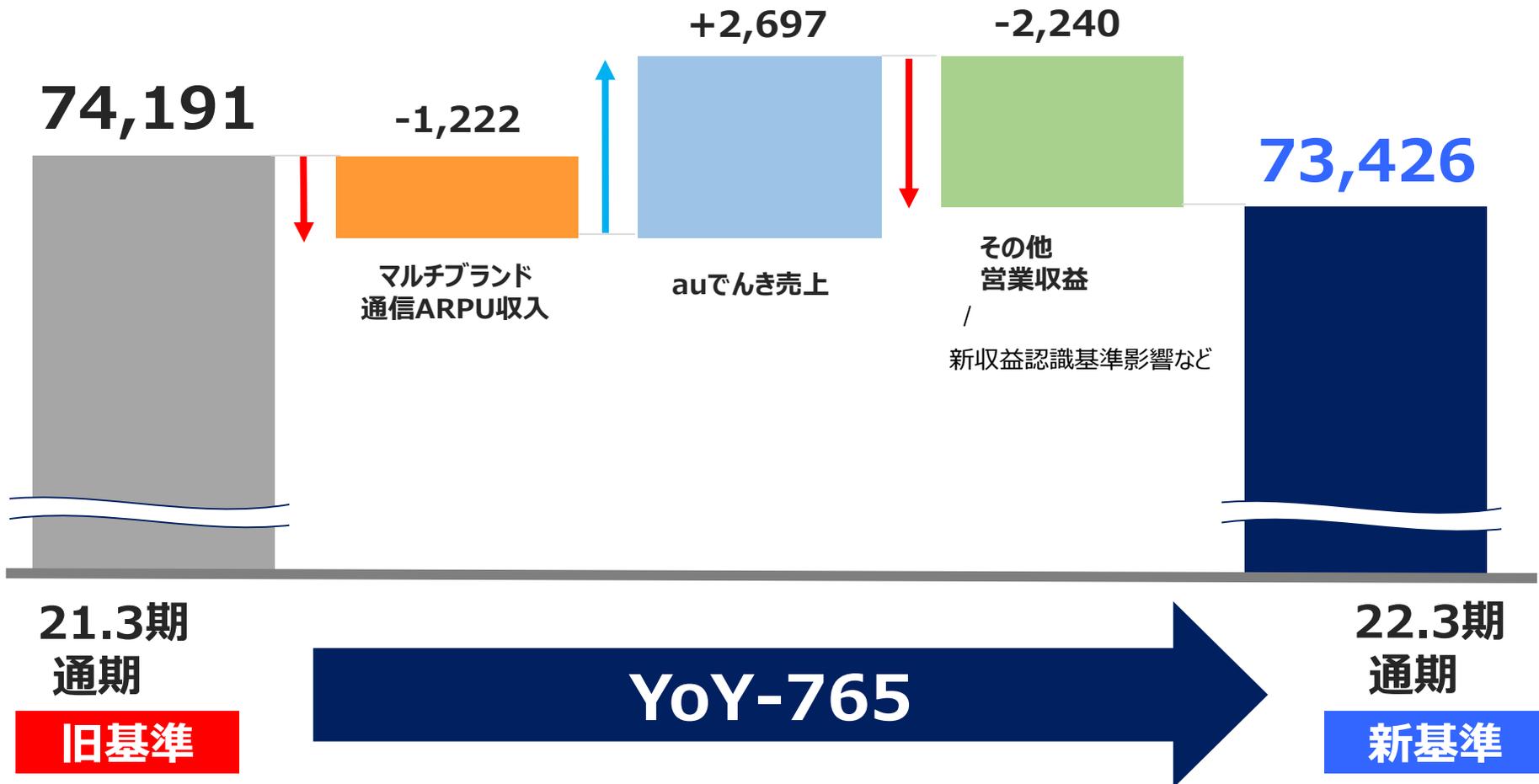
同一の会計基準では10期連続の**増収増益**を達成

[百万円]	旧基準 21.3期 通期	旧基準 22.3期 通期	増減
営業収益	74,191	78,315	+4,123
営業利益	14,450	15,192	+742

営業収益 増減要因

auでんきの伸びがあったものの、通信ARPU収入の減少や会計基準変更の影響で前期比減収となった

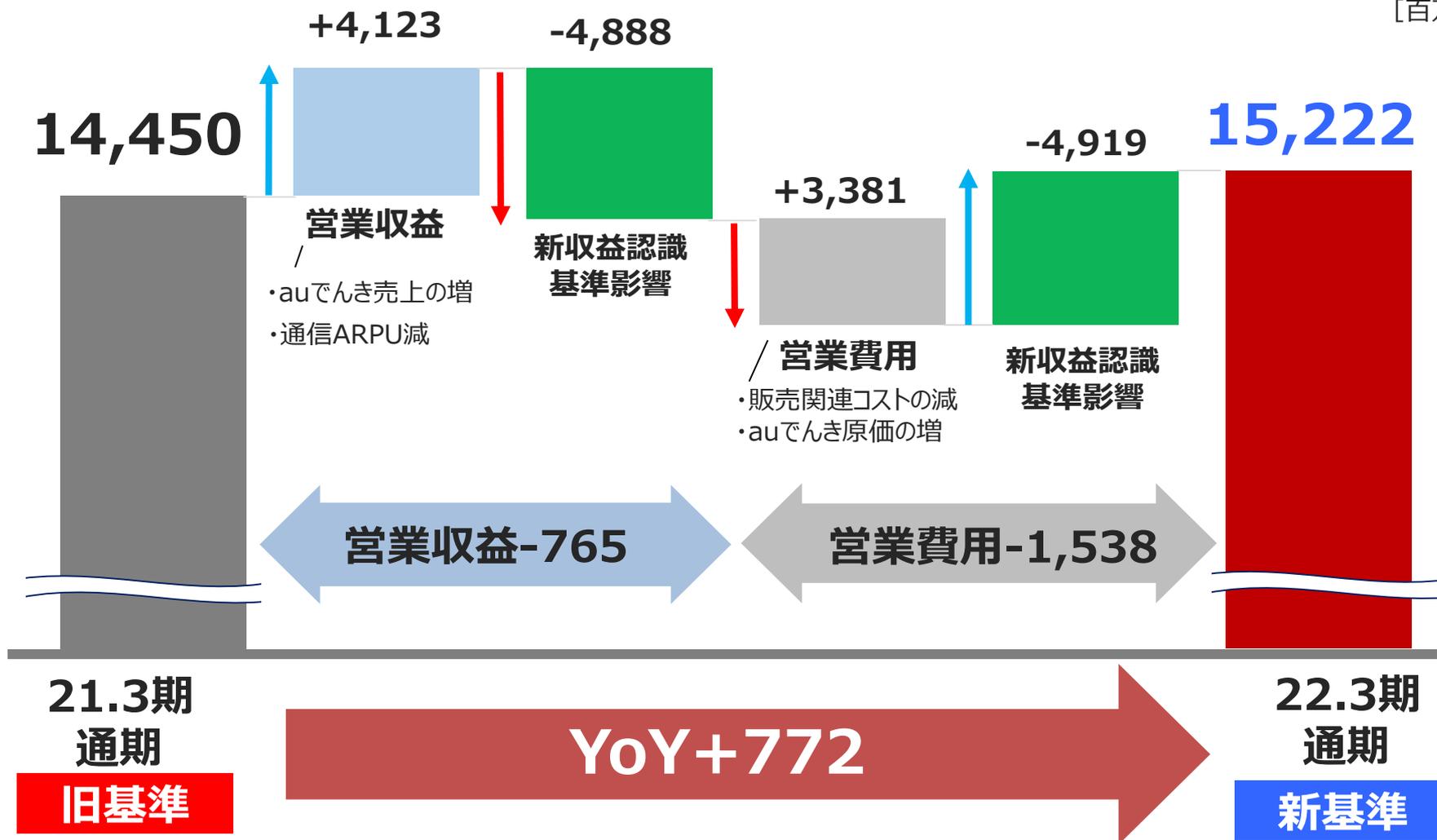
[百万円]



営業利益 増減要因 / 新収益認識基準影響

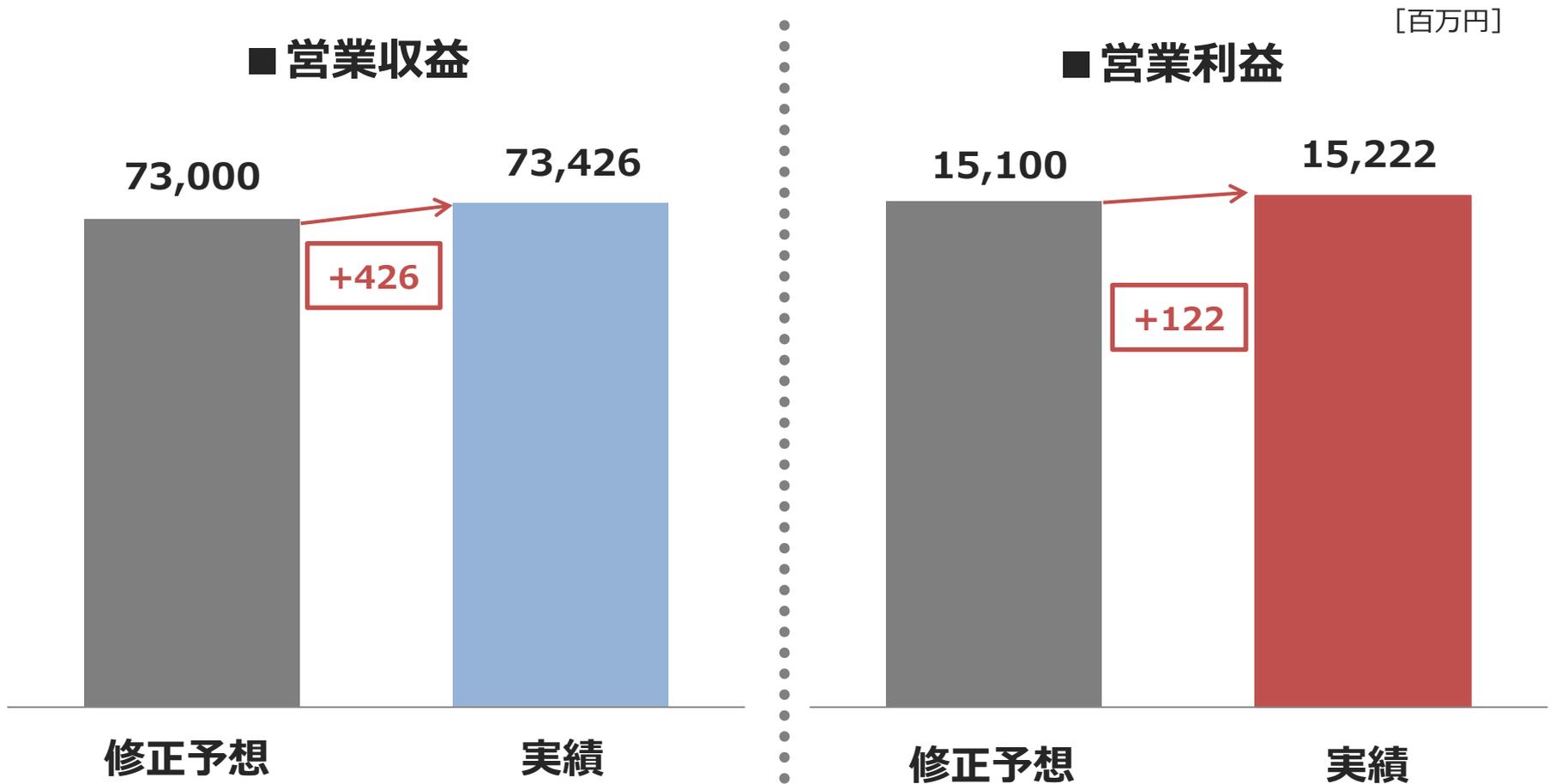
新収益認識基準の影響により減収となったものの
モバイル、FTTHの販売関連コスト等の減により増益を確保

[百万円]



修正業績予想対比

営業収益、営業利益ともに修正予想をクリア
過去最高益を更新

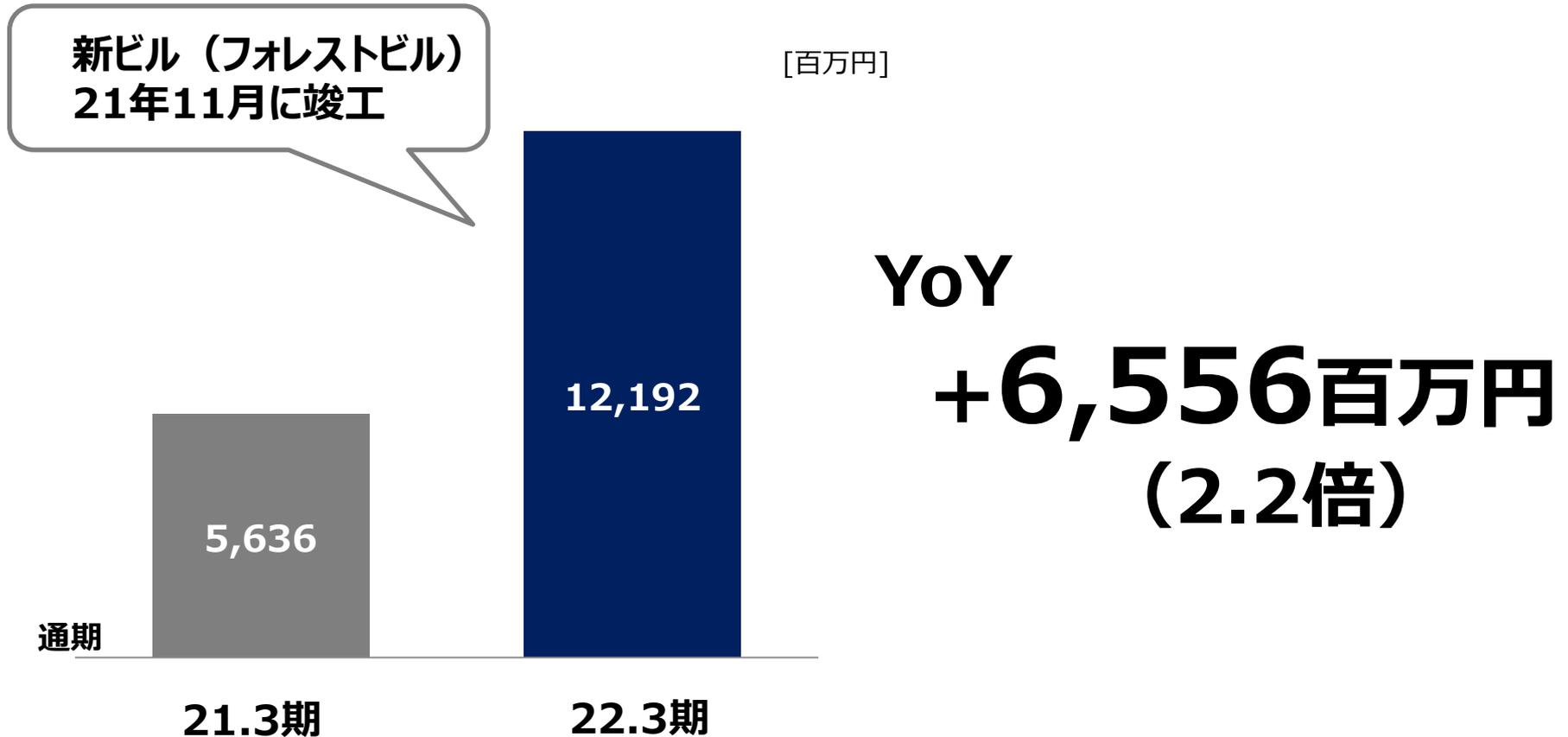


その他業績概況

[百万円]	21.3期 通期	22.3期 通期	増 減	増減率
フリーキャッシュフロー	5,960	4,950	-1,010	-16.9%
関係会社への 貸付増減額を除く	9,661	10,156	+494	+5.1%
設備投資(竣工)	5,636	12,192	+6,556	+116.3%

設備投資(竣工)

概ね計画通りの着地



モバイル

au povo

UQ mobile

モバイル稼働概況・ARPU

総契約数は**75万契約**を突破
マルチブランド通信ARPUは前期比減少

	21.3期 通期	22.3期 通期	増減	増減率
純増数	13,200	11,800	-1,400	-10.6%
総契約数	740,100	751,900	+11,800	+1.6%
端末販売台数	198,000	185,600	-12,400	-6.3%
マルチブランド 総合ARPU(円) ※1	5,028	4,908	-120	-2.4%
マルチブランド 通信ARPU※1	4,386	4,223	-163	-3.7%
マルチブランド 付加価値 ARPU※1,※2	642	684	+42	+6.5%

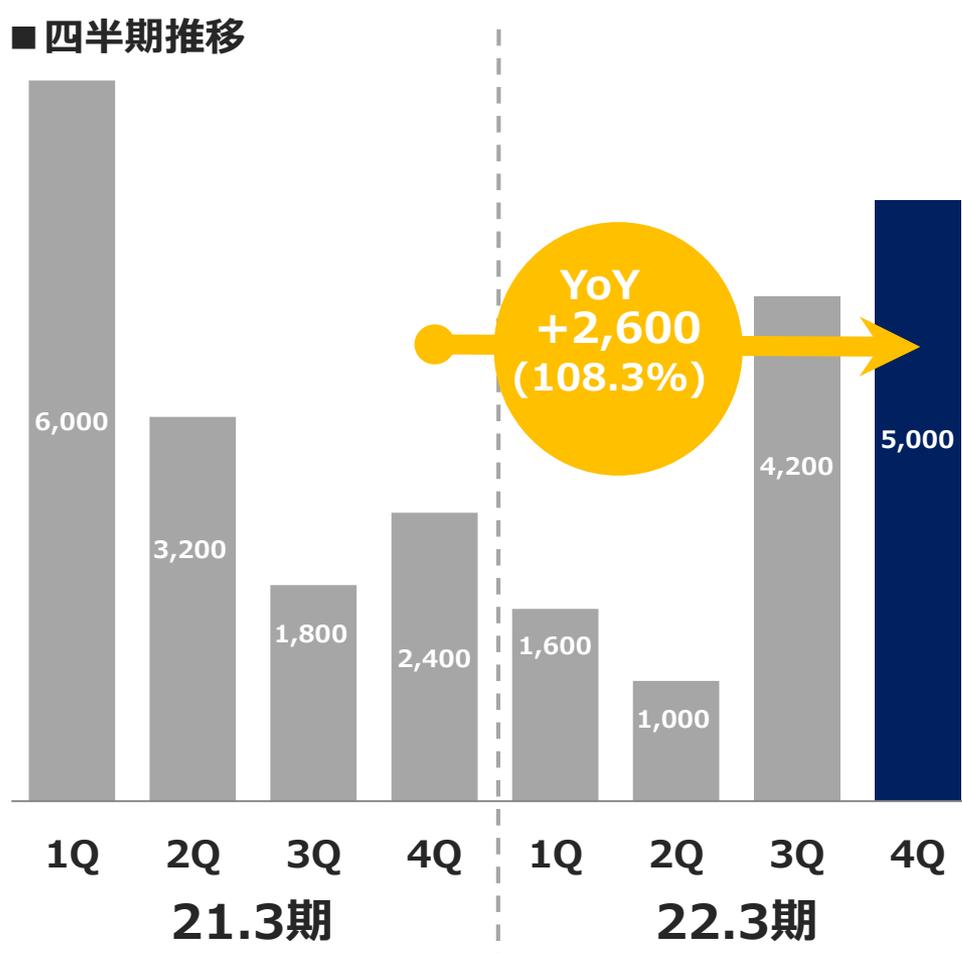
※1 専用モジュールを除く

※2 補償等を含む

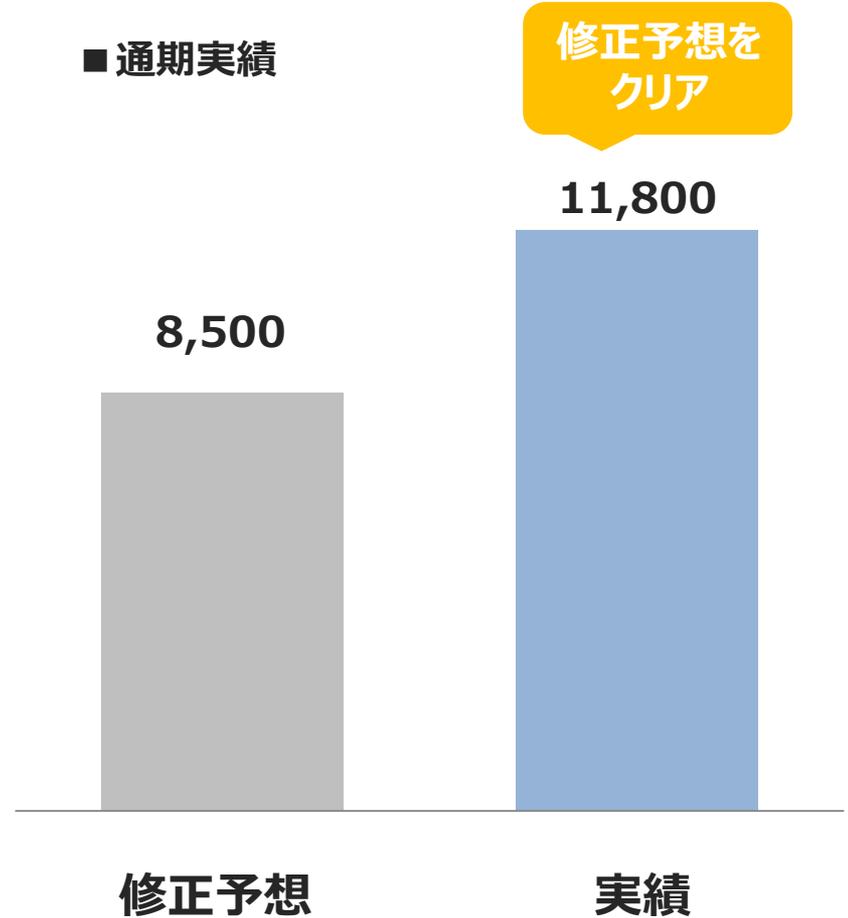
モバイル純増数

4Qは前期比+2,600と純増を伸ばし
修正予想を上回る純増数を確保

■ 四半期推移

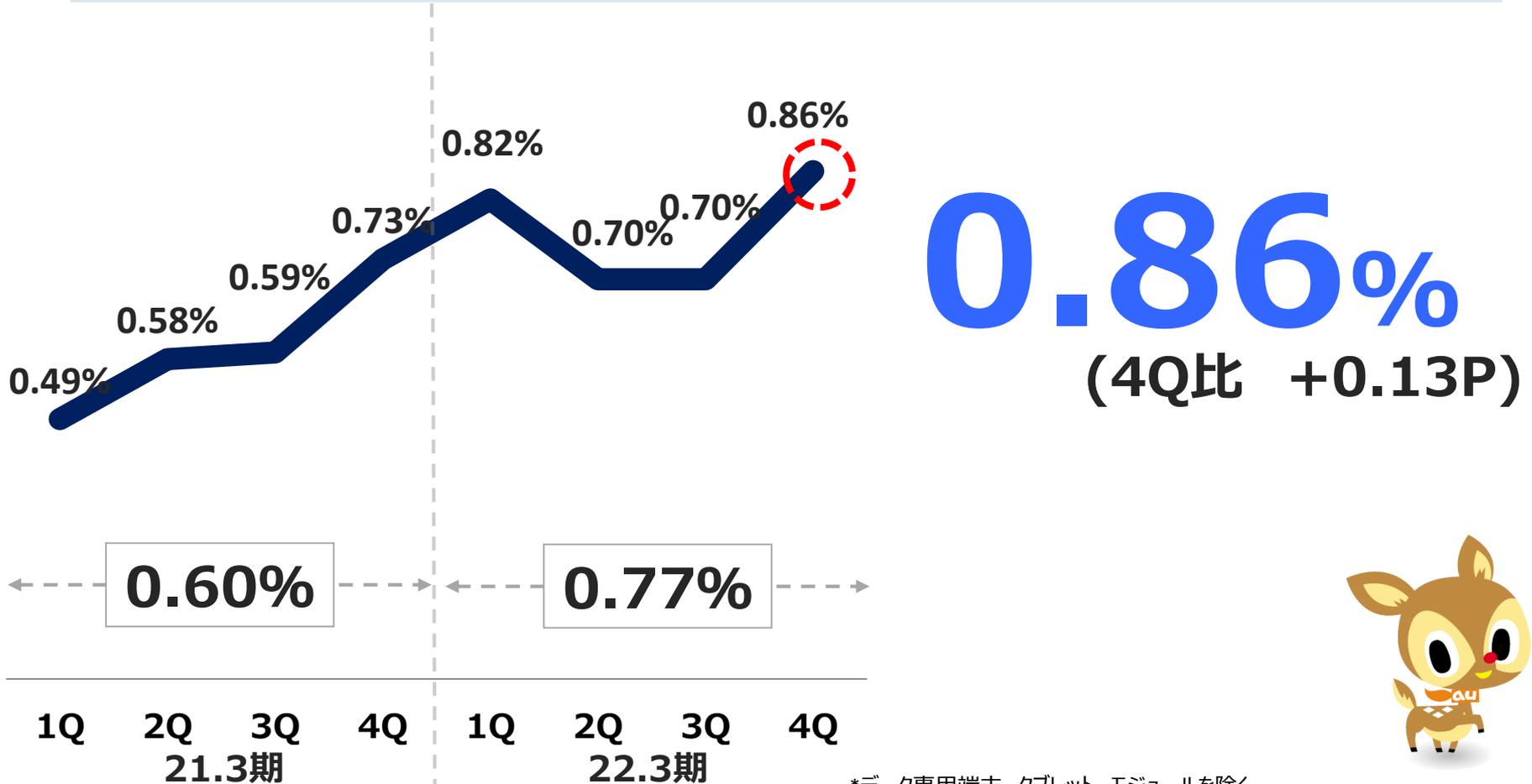


■ 通期実績



マルチブランド解約率推移

各社営業活動が活発化し、市場の流動性が高まったことにより、4Q解約率は0.86%となった



*データ専用端末、タブレット、モジュールを除く

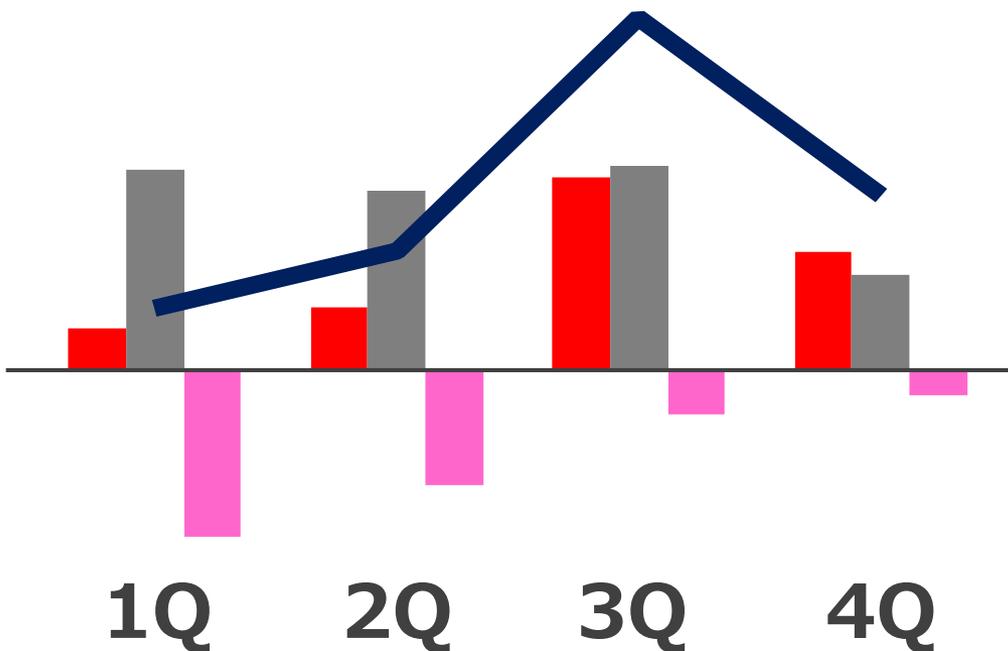
*携帯電話番号ポータビリティ（MNP制度）を利用してau、UQ mobile povovoの間で乗り換えが行われる際の解約は含まない。

MNP市場

競争が激化し4Qはポートアウトが増加したが、MNP市場において**全期純増を確保**

■ MNP市場における純増

■ 対A社 ■ 対B社 ■ 対C社 ■ MNP純増全体

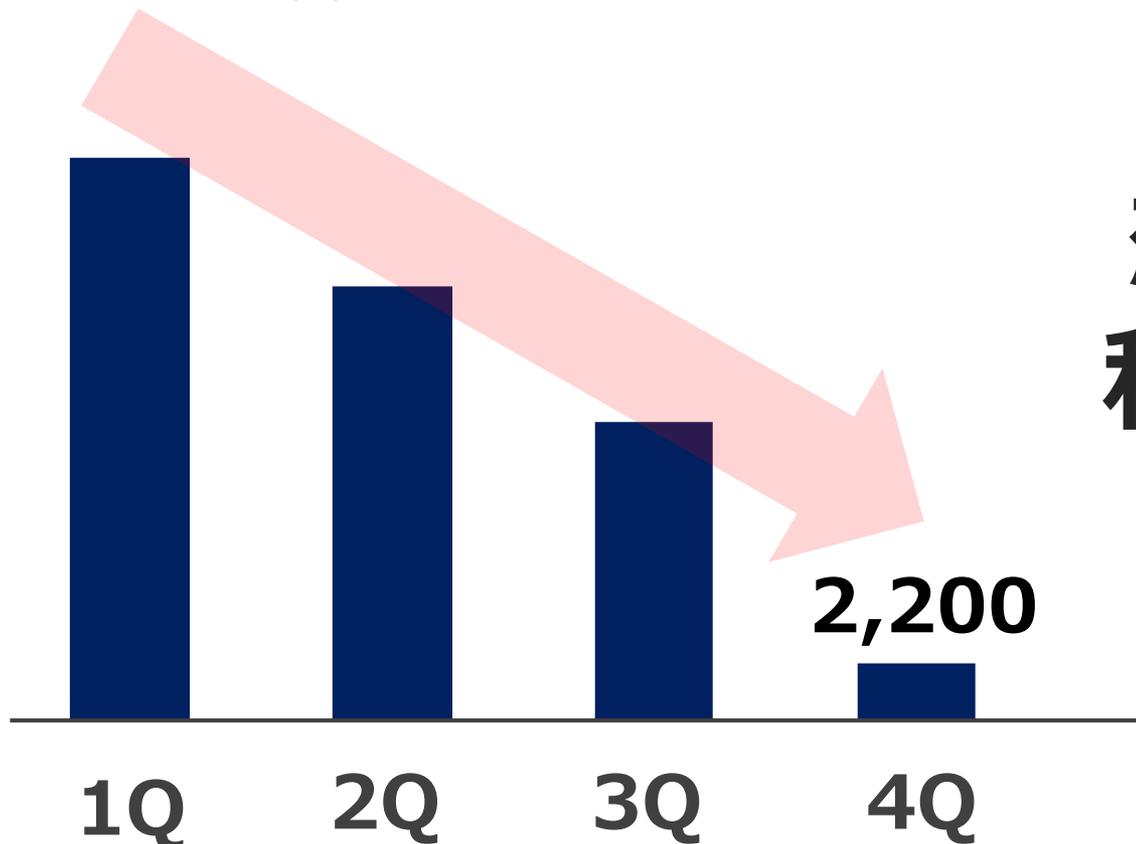


**MNP純増
全期達成**

3Gサービス終了

2022年3月末で3Gサービスを終了
3G端末ご利用のお客様を4G/5G端末へ移行促進

■ 3G端末契約数(※)

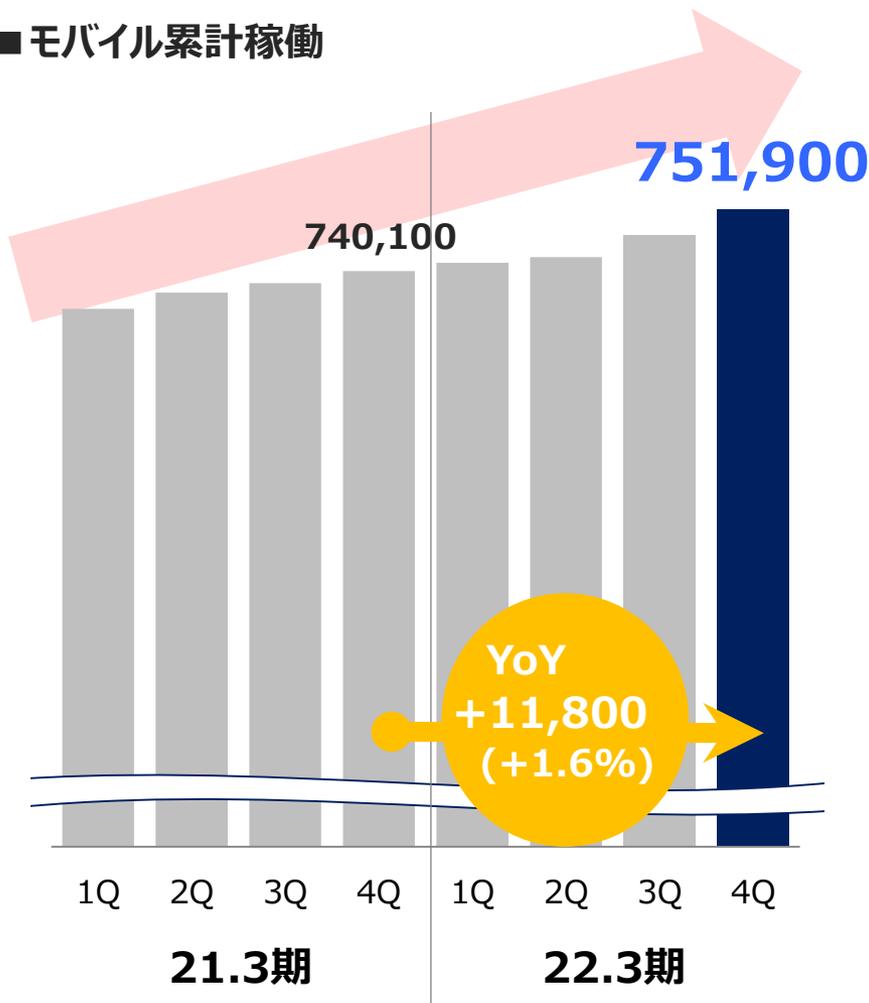


想定通りに
移行が完了

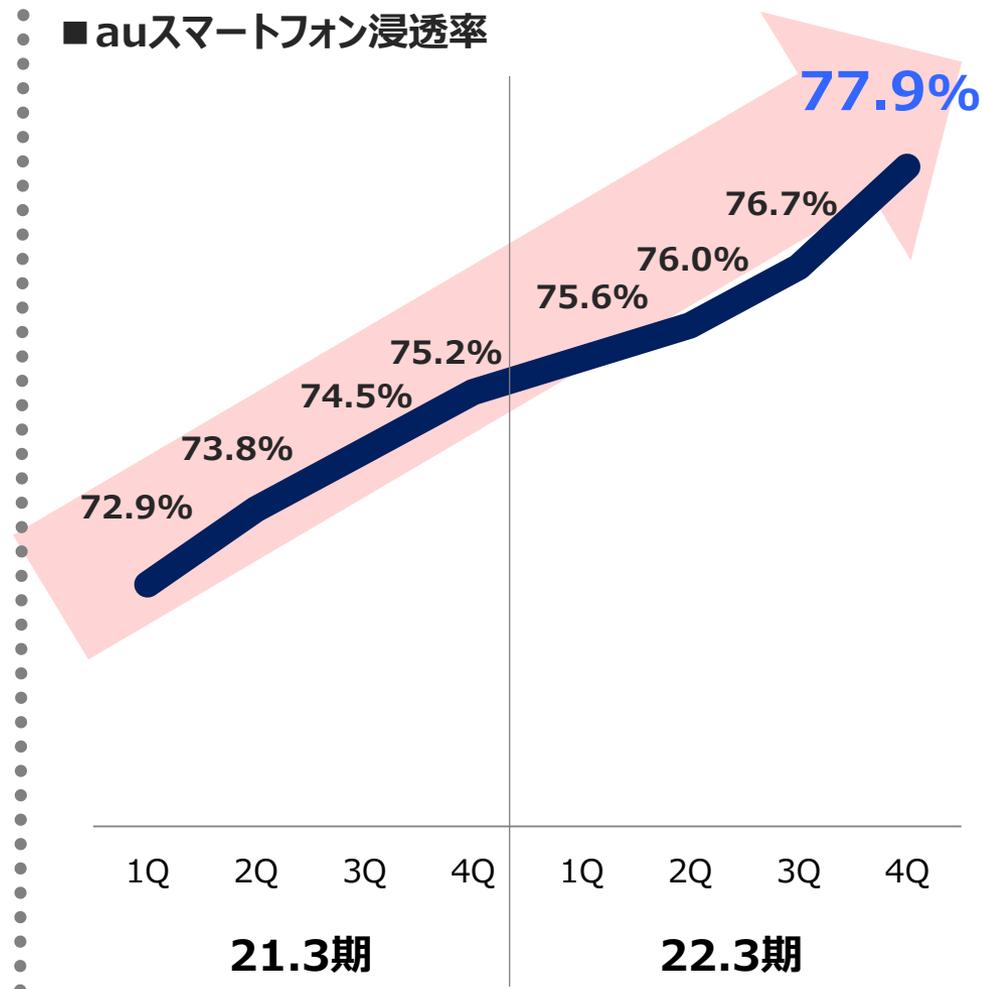
モバイル稼働数推移・auスマートフォン浸透率

モバイルの顧客基盤は順調に拡大
auスマートフォン浸透率は77.9%へ上昇

■ モバイル累計稼働



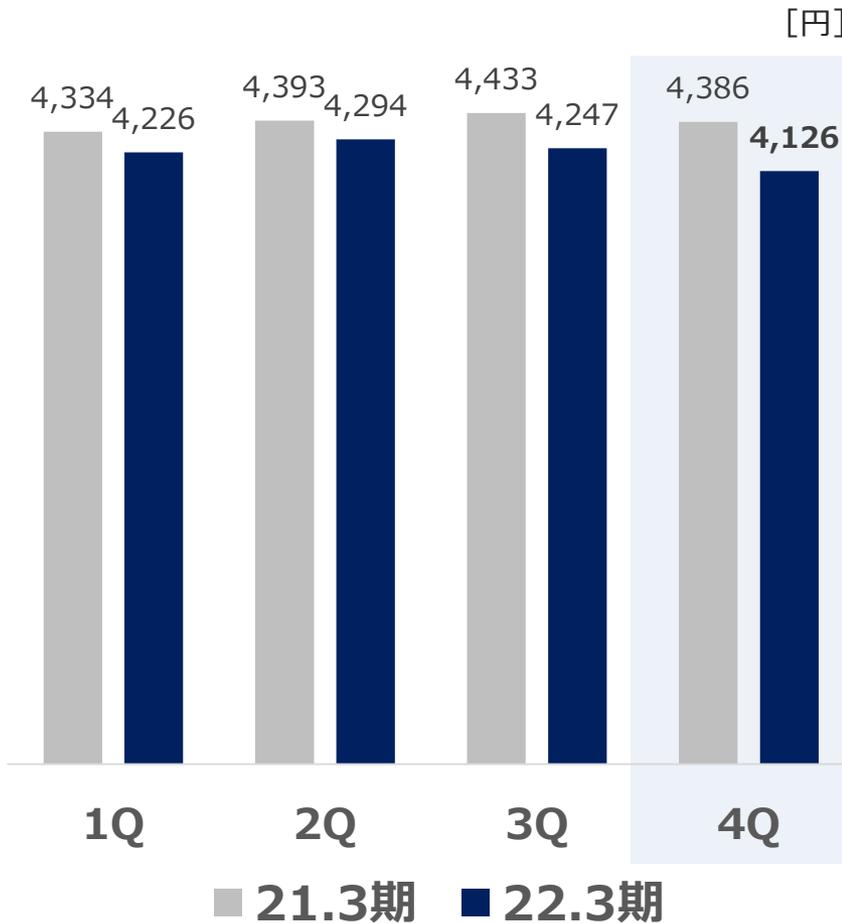
■ auスマートフォン浸透率



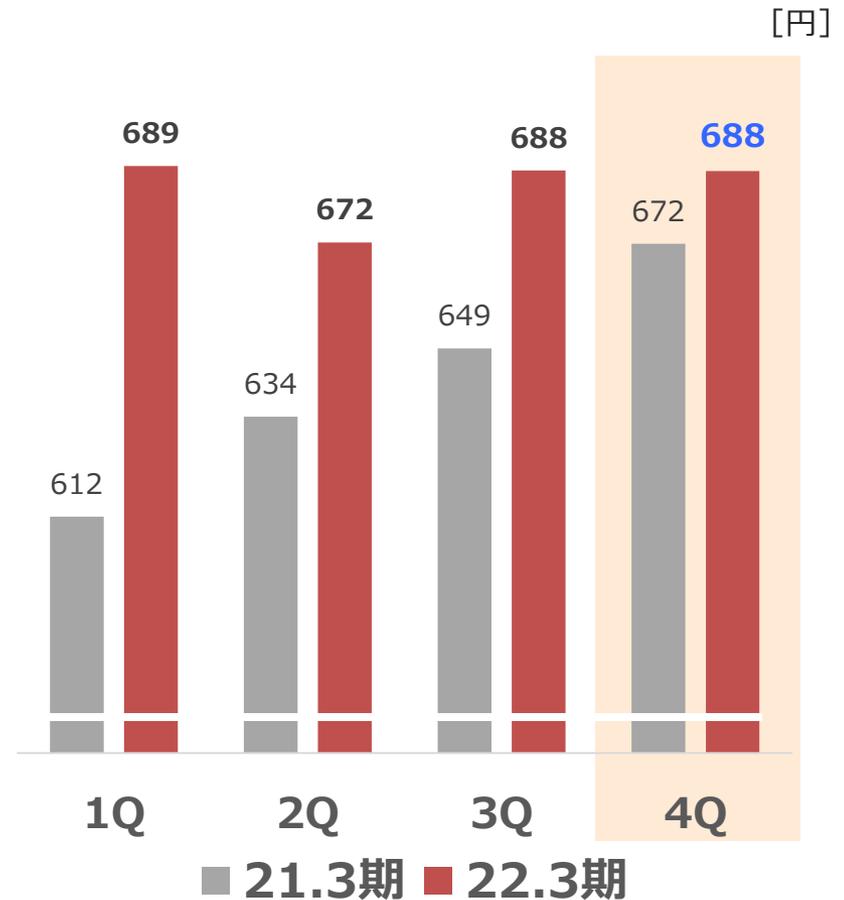
マルチブランドARPU

4Qの通信ARPUは前期比5.9%減となるも
付加価値ARPUは前期比2.4%増となった

■ マルチブランド通信ARPU



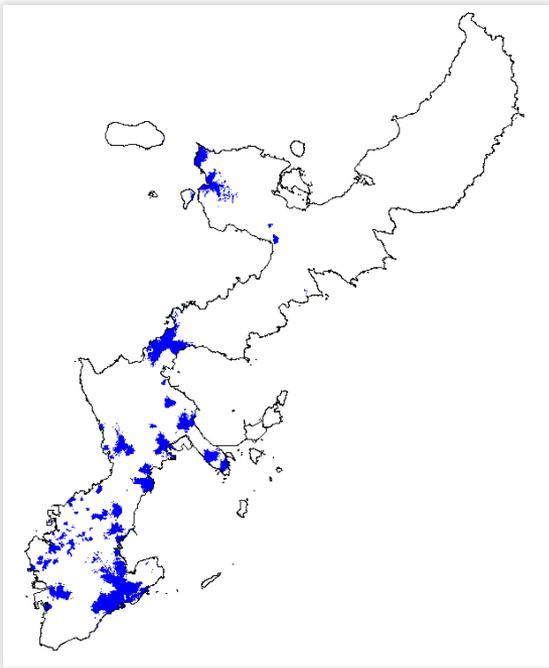
■ マルチブランド付加価値ARPU



5Gエリア展開

2022年3月14日 他社に先駆けて
沖縄本島内人口カバー率90%達成

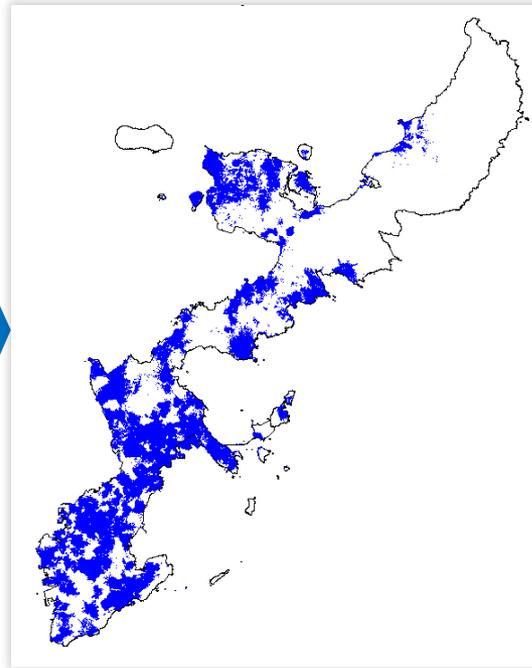
2021年3月末時点



本島内人口カバー率

20%

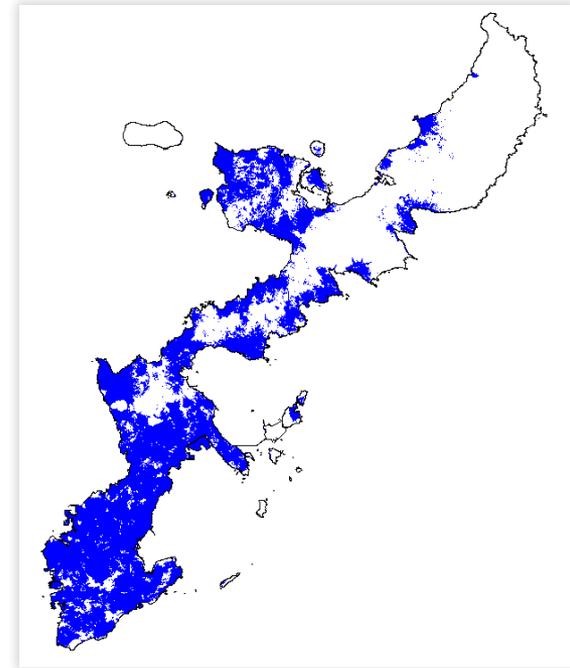
2021年12月末時点



本島内人口カバー率

69%

2022年3月末時点



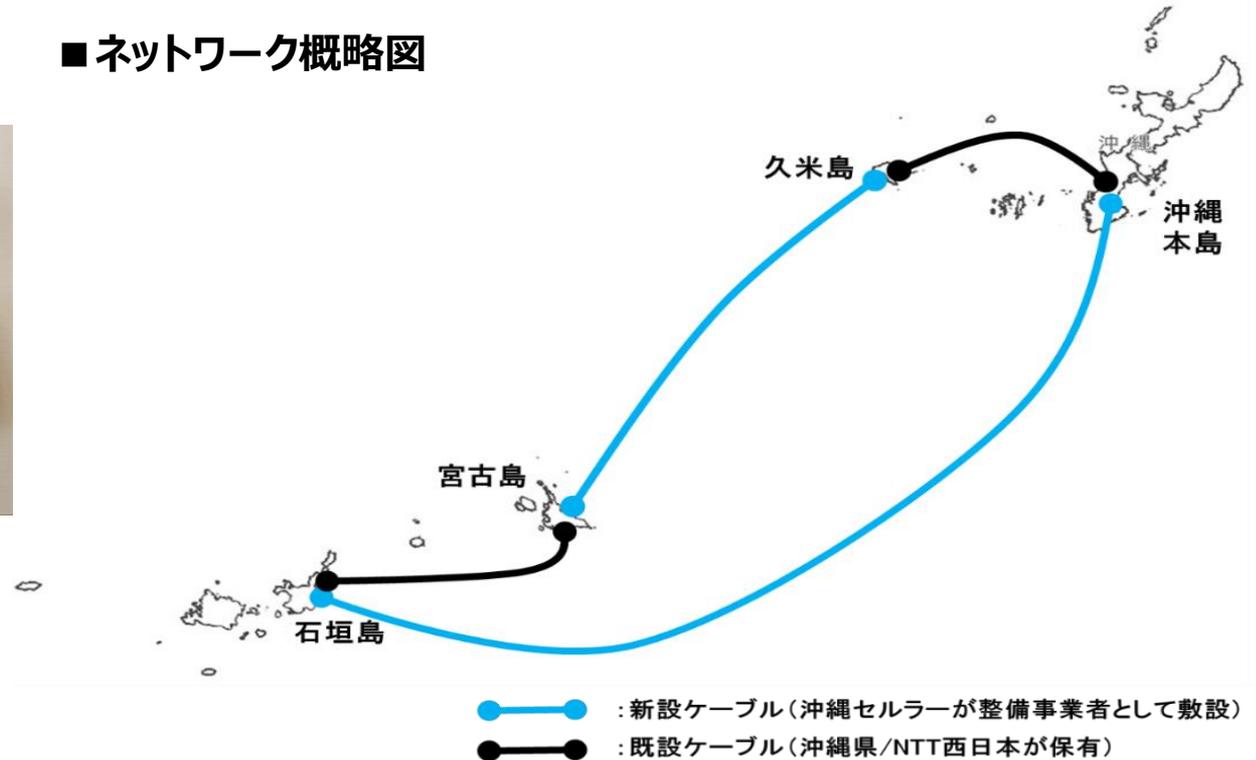
本島内人口カバー率

92%

離島海底ケーブル敷設

沖縄本島と久米島、宮古島、石垣島を結ぶ光海底ケーブルを敷設。2023年夏完成を目指す。

■ ネットワーク概略図



NTT西日本、ソフトバンクと共同で整備。県とNTT西日本が保有するケーブルに新設ケーブルをループでつなぐことで、コストの最適化を図りながら離島エリアのネットワーク強化を実現。

FTTH

auひかり ちゅら

ひかりゆいまーる

FTTH回線概況

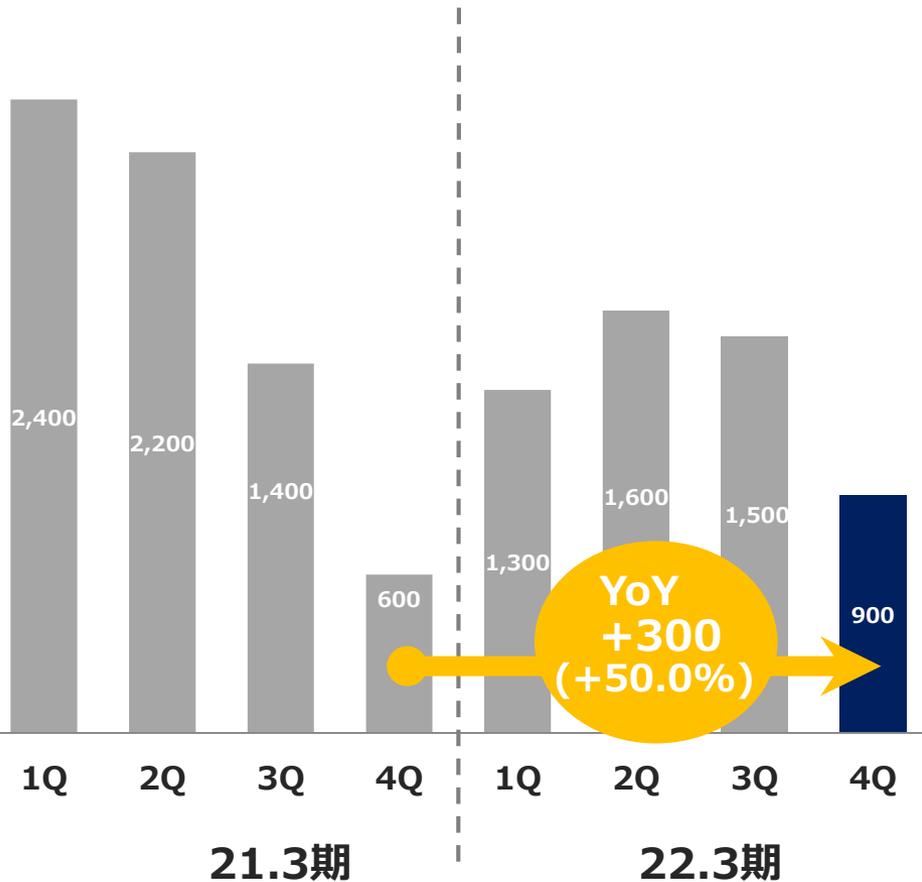
純増回線数は5,200を確保

	21.3期 通期	22.3期 通期	増減	増減率
純増回線数	6,700	5,200	-1,500	-22.4%
累計回線数	109,500	114,700	+5,200	+4.7%

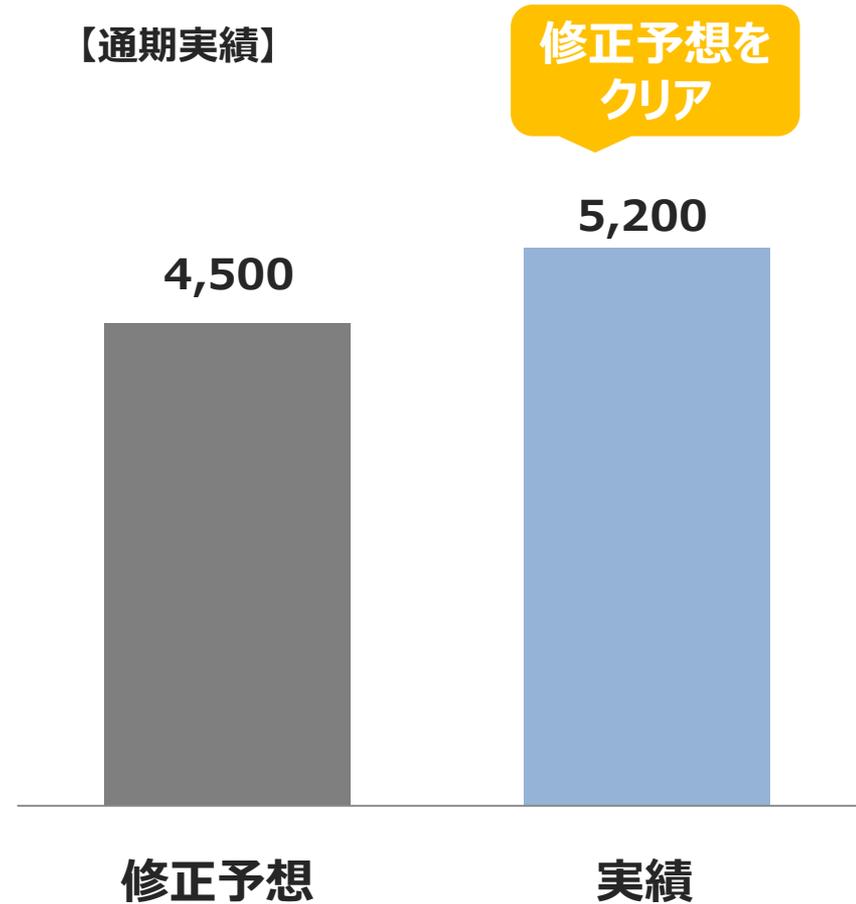
FTTH純増回線数

修正予想4,500をクリア

【四半期推移】



【通期実績】



ライフデザイン

au でんき

powered by 沖縄電力



沖縄電力



Our Mind, Timeless

Our Challenge, Timeless

沖縄セルラー

auでんき契約概況

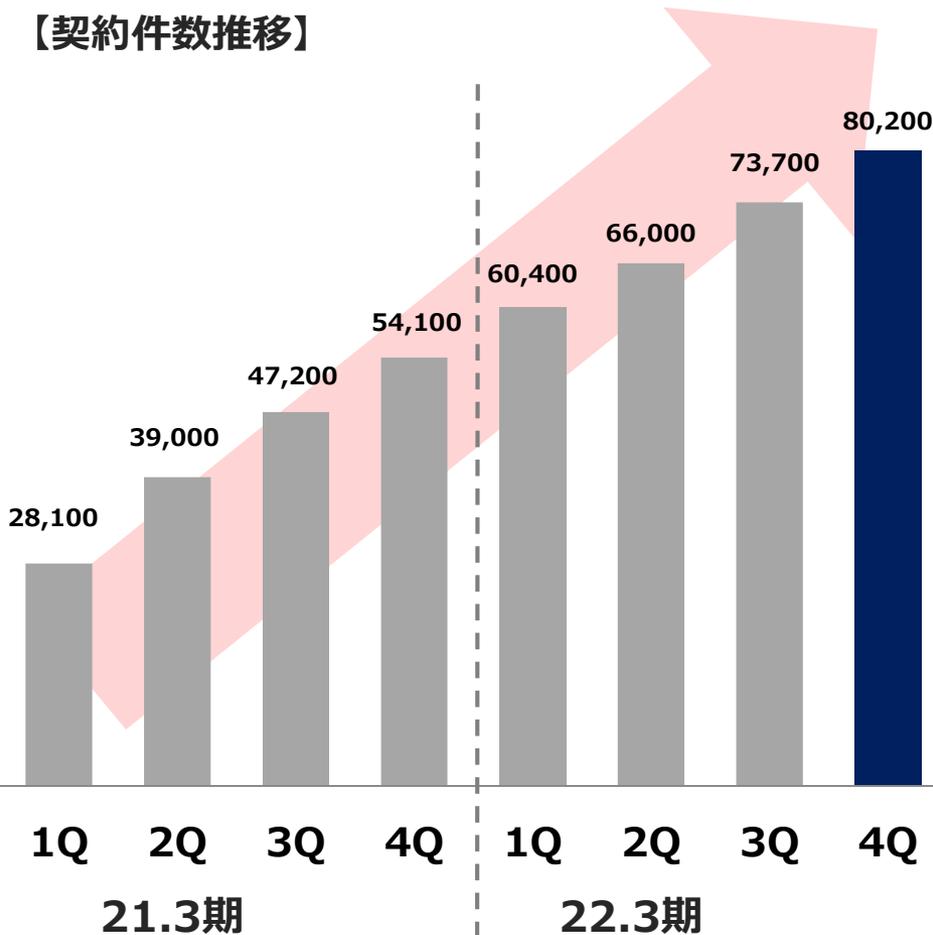
純増件数は26,100を確保

	21.3期 通期	22.3期 通期	増減	増減率
純増件数	35,600	26,100	-9,500	-26.7%
契約件数	54,100	80,200	+26,100	+48.2%

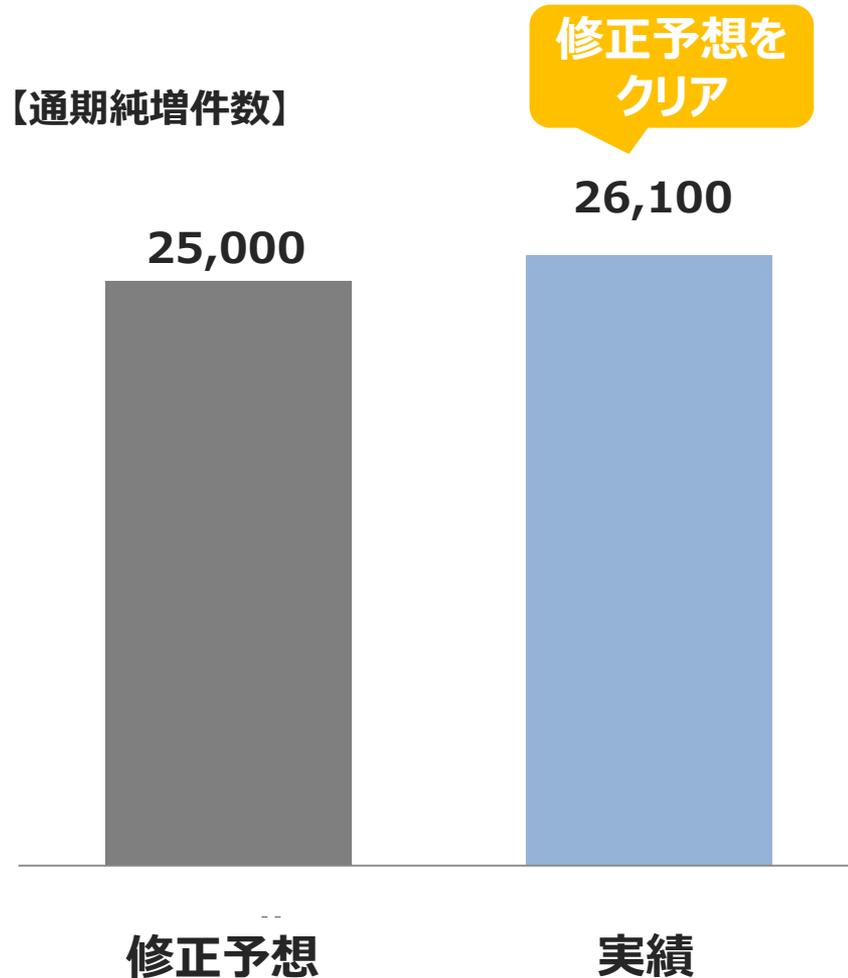
auでんき契約件数

契約件数は順調に増加し、累計で**8万契約**を突破

【契約件数推移】



【通期純増件数】



ESG・SDGsへの取組み

(環境・社会・企業統治) (持続可能な開発目標)

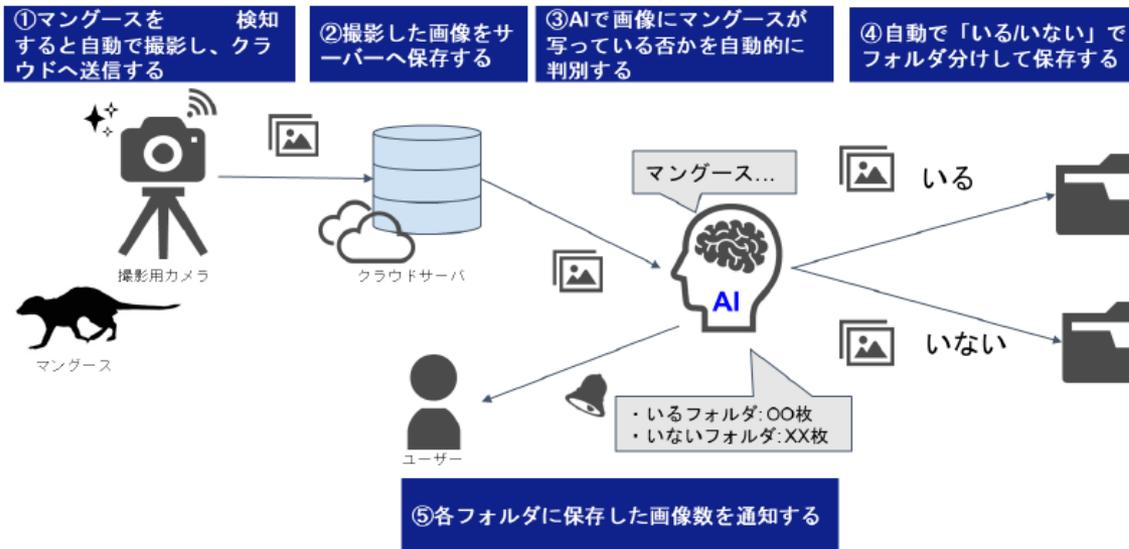


環境保全への取り組み①



「おきなわ自然保護プロジェクト」第2弾 マングース調査にAI活用で省力化

■実施イメージ図



作業時間
3日
↓
1時間へ

ヤンバルクイナの補食が問題となっているマングースの駆除において、生態調査や捕獲効率を上げるシステムを構築。自動撮影された画像をクラウドサーバーへ保存し、AIが自動で画像判別しフォルダ分けをする仕組み。画像判別作業の効率化と精度向上に期待できる。

環境保全への取り組み②



世界自然遺産登録地域の環境保全を目的に寄付を実施



5団体の
環境保全活動を
支援

30周年記念事業の一環として、世界自然遺産登録地の大宜味村、東村、国頭村、竹富町、同地域で野生動物保護活動を行うNPO法人どうぶつたちの病院沖縄の5団体へ、各1千万円、合計5千万円を寄付。

地元貢献への取り組み



子ども基金や琉球大学への寄付を通じて
沖縄の子どもたち・学生を支援

■ 子ども基金



子どもの貧困問題解消に向け、
支援団体に寄付を実施。
34団体、計1,020万円を寄付。

■ 琉球大学



離島の教育格差の是正への取
り組み、教育環境向上を目的
に3千万円の寄付を実施。

ウクライナへの人道支援



ウクライナおよび近隣国へ逃れた方の人道支援として2億円の寄付を実施

KDDIと沖縄セルラーは、ウクライナおよび近隣国に逃れた方への人道支援として、国連難民高等弁務官事務所 (UNHCR) および国連児童基金 (UNICEF) に、総額2億円の寄付を実施しました。

この寄付金は、ウクライナや近隣国における避難所の設置や救援物資の配布、子どもたちの心のケアなど、人々の命と安全を守るための緊急支援に充てられます。

この緊急事態が一刻も早く収束し、ウクライナおよび近隣国の皆さまに平穏な日々が訪れることを深く願っています。

健康経営への取り組み

3 すべての人に
健康と福祉を



健康経営優良法人2022 ホワイト500に4年連続認定



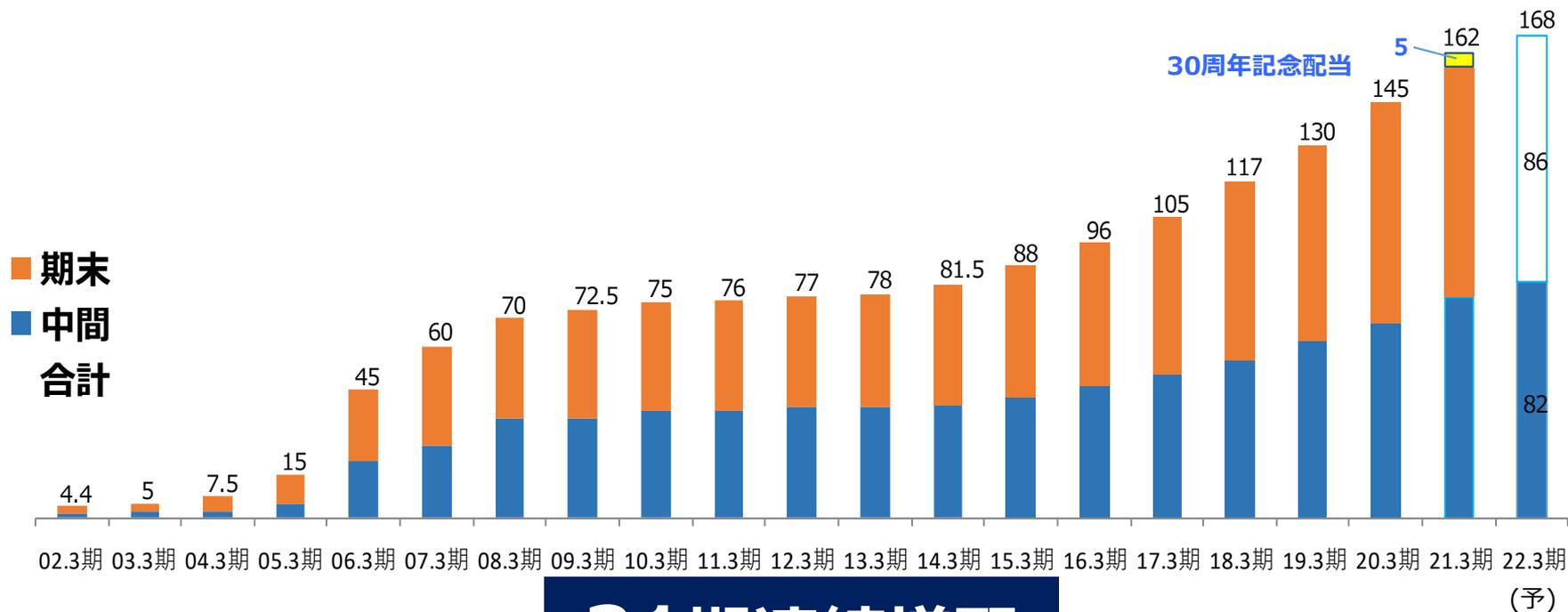
4年
連続

従業員の健康管理を経営的な視点で考え、戦略的に取り組んでいる法人の中から、特に優良な取り組みを実践している上位500法人を顕彰する「健康経営優良法人2022 ホワイト500」に4年連続認定。

その他のご報告

期末配当を上方修正

22.3期の期末配当を86円に上方修正



21期連続増配

- ※ 2004年11月、2005年9月に株式2分割を実施（配当据え置き）しております。
- ※ 2012年10月1日を効力発生日として普通株式1株につき100株の割合で株式分割しております。
- ※ 1株当たりの配当金は13年3月期の期末配当金を100として、これまでに実施した株式分割等に伴う希薄化を調整して表示しております。

業績予想

経営目標

今年度以降も3増達成と配当性向40%

増収・増益・連続増配

経営
目標

3増 (サンゾウ)

+

配当
性向

40%超

連結損益（業績予想）

[百万円]	新基準 22.3期 通期	新基準 23.3期 通期	増減
営業収益	73,426	74,000	+574
営業利益	15,222	15,300	+78
当期純利益*	10,660	10,700	+40
EBITDA	22,878	22,400	-478

* 親会社株主に帰属する当期純利益

■ 事業等のリスク

当社グループは、電力の小売り販売を行っております。燃料価格が著しく変動し燃料費調整制度で価格上昇を転嫁できる上限価格を超えた場合には、当社グループの経営成績等に影響を及ぼす可能性があります。

その他業績（業績予想）

[百万円]	新基準	新基準	増減
	22.3期 通期	23.3期 通期	
フリーキャッシュフロー	4,950	7,400	+2,450
関係会社への 貸付増減額を除く	10,156	11,500	+1,344
設備投資(竣工)	12,192	6,000	-6,192

サービスデータ予想

モバイル	22.3期 通期	23.3期 通期	増減
HS純増数(※)	17,900	9,500	-8,400

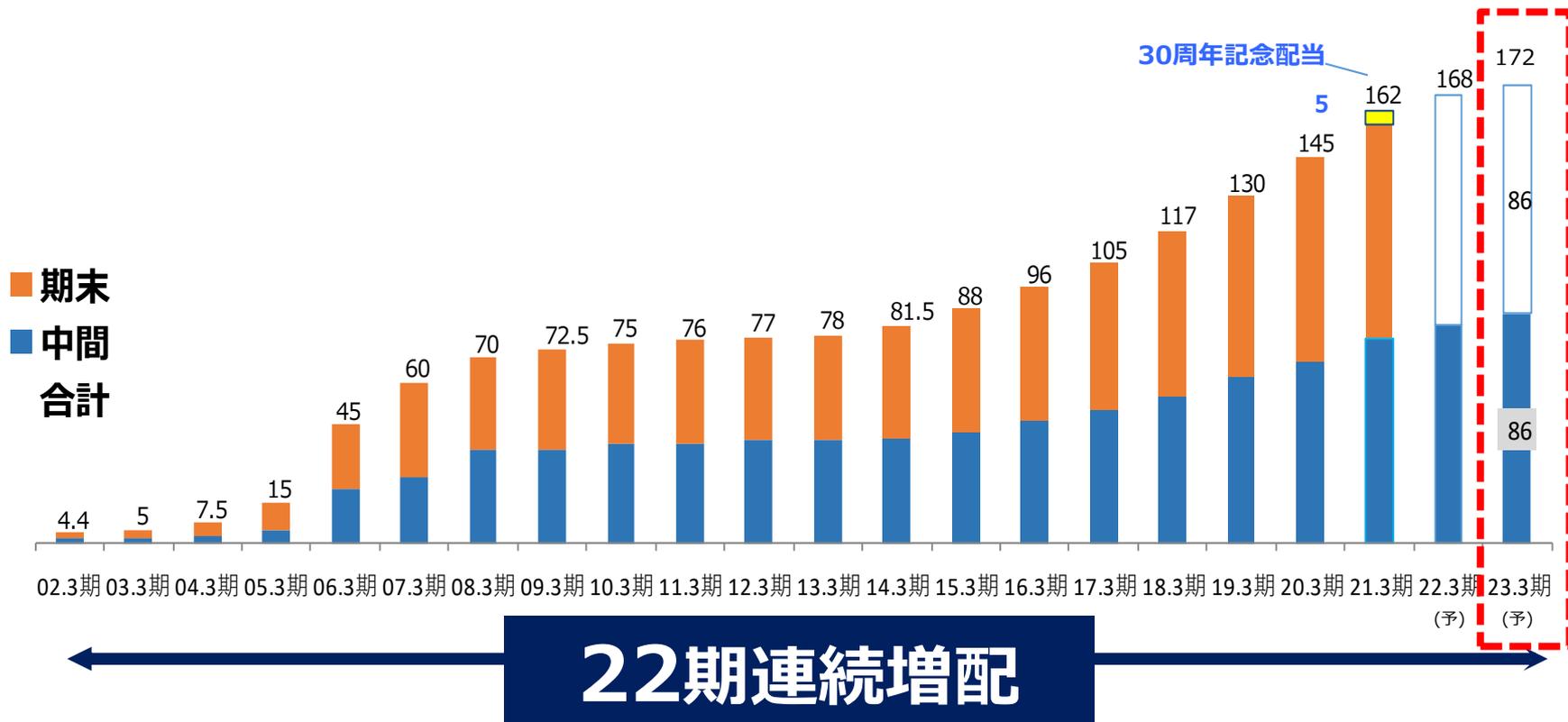
FTTH	22.3期 通期	23.3期 通期	増減
純増回線数	5,200	4,000	-1,200

auでんき	22.3期 通期	23.3期 通期	増減
純増件数	26,100	16,000	-10,100

※HS（ハンドセット）
スマートフォンとフィーチャーフォンの合計

一株当たりの配当金の状況

中間配当86円 期末配当86円の合計172円を予想
22期連続の増配を予定



- ※ 2004年11月、2005年9月に株式2分割を実施（配当据え置き）しております。
- ※ 2012年10月1日を効力発生日として普通株式1株につき100株の割合で株式分割しております。
- ※ 1株当たりの配当金は13年3月期の期末配当金を100として、これまでに実施した株式分割等に伴う希薄化を調整して表示しております。

自己株式取得

資本効率の向上を通じて株主の皆さまへの利益還元
の充実を図るため自己株式の取得を決議

● 自己株式30億円（上限）の取得を決議

□ 取得株数：70万株(上限)

（発行済株式総数（自己株式を除く）に対する割合2.6%）

□ 取得期間：2022/5/10~2023/4/21

□ 取得した株式については消却する予定

(参考) 業績の推移

(百万円)	17.3月期	18.3月期	19.3月期	20.3月期	21.3月期	22.3月期
	旧基準	旧基準	旧基準	旧基準	旧基準	新基準
営業収益	63,017	65,176	67,013	68,051	74,191	73,426
電気通信事業	43,924	45,177	46,357	48,167	50,762	49,849
附帯事業	19,092	19,999	20,656	19,883	23,428	23,576
営業利益	11,703	12,449	12,949	13,966	14,450	15,222
フリーキャッシュフロー	2,976	3,859	4,607	3,056	5,960	4,950
関係会社への貸付金増減額を除く	8,572	6,562	5,410	2,856	9,661	10,156
設備投資 (竣工ベース)	6,882	6,392	6,910	10,189	5,636	12,192
有利子負債残高	459	481	302	420	308	199



Our Mind, Timeless
Our Challenge, Timeless
沖縄セルラー

お問い合わせ先
沖縄セルラー電話株式会社
経営管理部 IR・経営戦略グループ
T E L : 098-951-0639
E-mail : oct-ir@au-mobile.com

●この配布資料に記載されている業績予想及び契約数予想等はいずれも、当社が現時点で入手可能な情報を基にした予想値であり、これらは経済環境、競争状況、新サービスの成否などの不確実な要因の影響を受けます。従って、実際の業績及び契約数は、この配布資料に記載されている予想とは大きく異なる場合がありますことをご承知おきください。

●本資料の一切の権利は当社に属しており、方法・目的を問わず、無断で複製・転載を行わないようお願い申し上げます。